

イチから学ぶ、仕事にも役立つ実践研究・事例研究の方法

他職種に「これが私の仕事です」と自信をもってアピールできるSWIになろう

平成28年9月5日

残暑厳しい中にも、赤とんぼが飛びはじめる季節になりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。さて、下記の通り「平成28年度実践を言語化する意義と方法」を開催致します。

忙しい日々の業務、自分の業務のありかたを振り返る時間をとるのはなかなか難しいものです。しかし、研究の方法を身につけることは単に研究発表するという目標だけで無く、職場内で専門職としての業務開発や業務遂行のための武器にもなり、他職種から自分たちの業務を守る盾ともなります。

今年で3年目の「実践を言語化する意義と方法」は自らの業務のありかたについてこれでいいのかなと感じているかた、また日々の業務実践を人に伝えたいがどう形にしたらいいかわからないかた、周りに研究方法を教えてもらえる人がいないというかた向けの、イチから学ぶわかりやすい研修となっています。

医療現場、専門職種の中で働く私たちが「私はソーシャルワーカーです。こんな仕事をしています」と自信と根拠をもって言えるよう、今一度自らの業務を振り返り、言葉にする、形にする方法を基礎から一緒に学び、ソーシャルワーカー業務の見える化に挑戦してみませんか？

本研修の到達目標は次の3点です。

- ① なぜ実践を言葉にすることが必要か理解する
- ② 実践の中から芽生えた問題意識を研究課題へと発展させることができる
- ③ ソーシャルワーカーとしての実践研究・実践報告の技術を習得する

認定医療社会福祉士研修ポイント対象 <8ポイント> (予定)

【日 時】 平成28年10月30日（日）
9時30分受付開始
10時00分～17時00分

【会 場】 松阪産業振興センター人材育成講座室
(松阪市本町2176番地)
(総会時の案内と会場が変更になりました)

【対 象】 学 生…○ 任意
1～3年目…☆ 強く推奨
4～9年目…☆ 強く推奨
10年目～…☆ 強く推奨

【定 員】 50名（先着順）
【締 切】 平成28年10月20日（木）
【費 用】 会員 無料 非会員1,000円

【申込み】 別紙申込書にご記入の上
FAXでお申し込みください

【講 師】
白鷺病院 医療ソーシャルワーカー
日本医療社会福祉協会 理事
大阪医療ソーシャルワーカー協会代表理事

藤田 譲 氏

【会場案内】

- 駐車場 50台（無料）
- 交 通 松阪駅より徒歩10分



平成 28 年度三重県医療ソーシャルワーカー協会 研修会申込書

「平成 28 年度 実践を言語化する意義と方法」

〆切:10月20日(木)

送付先 みえ川村老健 FAX 059-355-3831

参加者氏名	会員資格	参加者氏名	会員資格
	会員・非会員		会員・非会員
所属機関	連絡先電話番号		
通信欄			

※同一所属機関の方は、まとめてご記入いただきお申し込み下さい。

省資源のため本紙のみで送信してください